



兵庫県 播州乾麺輸出拡大協議会 『播州乾麺を世界へ』

【主な品目】

乾麺(そうめん、そば、うどん、ラーメン)

【主な輸出先国・地域】

米国、シンガポール、イギリスほか

【輸出取組の概要】

- ◆ 兵庫県乾麺協同組合」と「兵庫県手延素麺協同組合」と相互協力して、産地ブランド食品「播州乾麺」をブランディング。
- ◆ 多様なチャンネル、多言語でのプロモーション活動で、新たな販路を開拓。

【輸出実績】 (令和2年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和3年度	45,900	...	通年
令和4年度	50,600	...	
令和5年度	63,100	...	

【効果があった取組】

「地域クラスター組織」を結成したことで各事業者が一体となったブランディングが加速した。



協議会ミーティングの様子

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 協議会発足当初は、個々の事業者による輸出は行われていたものの、輸出の経験がなかった事業者が多かった。また、日本で圧倒的な知名度を誇る「揖保乃糸」でさえ、海外でのブランド確立に課題があった。

【生じた課題への対応と結果】

- ・ 協議会が主導し、同一地域事業者のメリットを生かした集合会議で協調体制を確立しつつ、事業者間の競争で切磋琢磨する意識を醸成。相互研鑽が原動力となって、各事業者の自発的な取り組みが活発に。
- ・ 協議会参加10事業者による産地ブランド「播州乾麺」を軸とした海外市場へのアプローチを積極的に行った。

【今後の課題・展望】

- ・ 常温での長期保存、簡便調理、日本産ならではの高品質、安心・安全に加え、播州乾麺の持つ歴史や伝統、製法のこだわりといった点もPRしつつ、海外の展示会にも積極的に出展。
- ・ 現在4か国(日本語、英語、中国語、ベトナム語)での言語対応となっているがこれをさらに拡大し、ターゲット国に見合った違ったアプローチを確立する。
- ・ (一社)食品産業センターによる加工食品輸出プロモーションや海外バイヤーとのオンライン商談会への参加など、自らの活動のすそ野を広げるだけでなく、他県の乾麺製造組合などにも輸出拡大を促がし、海外での日本食文化の普及にも貢献したい。



協議会キャラクター「播州シスターズ」が多言語でPR



協議会10社勢ぞろい

【連絡先】 担当者名: 阪本、TEL: 079-288-0018

HPアドレス: <https://banshu-noodle.jp>